

# YOURMIRAI ワールド・リゾート

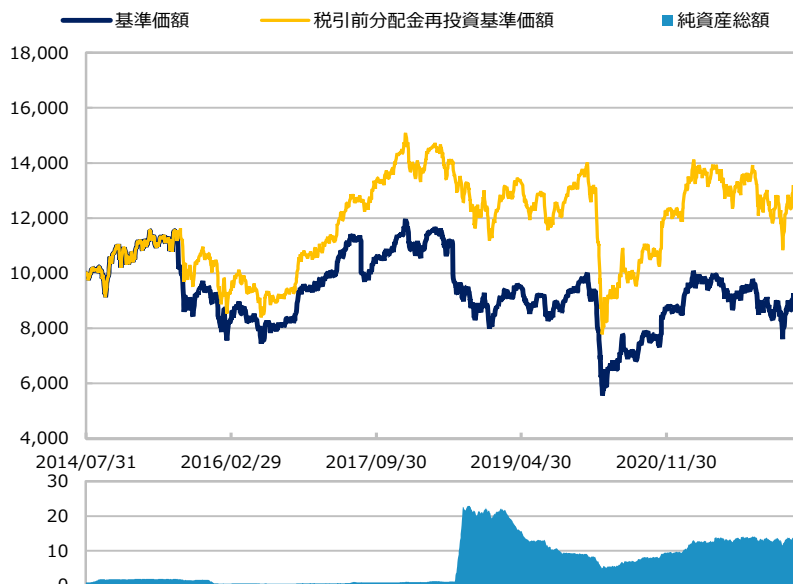
【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2022年04月28日

ファンド設定日：2014年08月01日

日経新聞掲載名：Y Mリゾート

## 基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

## 基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	8,979	+64
純資産総額（百万円）	1,370	-1

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

## 騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1 カ月	2022/03/31	0.7
3 カ月	2022/01/31	6.5
6 カ月	2021/10/29	-4.3
1 年	2021/04/30	-7.4
3 年	2019/04/26	-4.1
設定来	2014/08/01	27.9

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

## 最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第3期	2017/08/01	1,190
第4期	2018/08/01	1,100
第5期	2019/08/01	0
第6期	2020/08/03	0
第7期	2021/08/02	160
設定来累計		3,750

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

## 資産構成比率（%）

	当月末	前月比
株式等	95.6	-1.7
先物等	0.0	0.0
現金等	4.4	+1.7
合計	100.0	0.0

## 運用概況

当月末の基準価額は、8,979円（前月比+64円）となりました。  
また、税引前分配金を再投資した場合の月間騰落率は、+0.7%となりました。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。  
※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

# YOURMIRAI ワールド・リゾート

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2022年04月28日

## 基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
株式等	-126	+8	-134
先物等	0	0	0
為替	+202	-	-
分配金	0	-	-
その他	-12	-	-
合計	+64	+8	-134

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

## 組入上位5業種：国内株式（%）

	当月末	前月比
1 サービス業	10.7	+0.4
2 小売業	6.1	-0.3
3 陸運業	4.8	-0.0
4 空運業	4.0	-0.4
5 不動産業	2.9	-0.3

※ 業種は東証業種分類です。

## 組入上位5業種：外国株式（%）

	当月末	前月比
1 消費者サービス	33.8	-0.6
2 運輸	9.2	+0.6
3 小売	6.7	-0.1
4 食品・飲料・タバコ	6.2	-0.4
5 家庭用品・パーソナル用品	4.9	-0.2

※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。

※ 「その他」とはインフラファンド等を指します。

## 組入上位10カ国・地域（%）

	当月末	前月比
1 アメリカ	37.8	+0.7
2 日本	28.5	-0.7
3 イギリス	9.9	-0.6
4 スイス	6.8	-0.7
5 フランス	4.3	-0.4
6 メキシコ	2.8	+0.1
7 パナマ	2.5	-0.2
8 シンガポール	1.6	+0.0
9 タイ	1.4	+0.1

## 組入上位10通貨（%）

	当月末	前月比
1 アメリカドル	40.8	+0.5
2 日本円	28.5	-0.7
3 イギリスポンド	9.9	-0.6
4 スイスフラン	6.3	-0.6
5 ユーロ	4.3	-0.4
6 メキシコペソ	2.8	+0.1
7 シンガポールドル	1.6	+0.0
8 タイバーツ	1.4	+0.1

## 投資テーマ別構成比率（%）

	当月末	前月比
テーマパーク・ホテル	28.3	+0.1
統合型リゾート	5.6	-0.1
旅行者の移動・消費の拡大	61.7	-1.7

※ 三井住友DSアセットマネジメントによる分類です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# YOURMIRAI ワールド・リゾート

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2022年04月28日

## 組入上位10銘柄（％）

（組入銘柄数 37）

銘柄	国・地域/業種	比率	コメント
1	マリオット・インターナショナル アメリカ テーマパーク・ホテル	5.3	世界最大級のホテル運営会社。マリオットのほかリッツ・カールトンなど複数のグローバルブランドを保有。近年はアジアなどグローバル展開を加速。新型コロナ感染拡大により業績が悪化した。ワクチン接種の進展や治療薬の開発などにより需要の回復が期待される。
2	デルタ航空 アメリカ 旅行者の移動・消費の拡大	5.0	米国の大手航空会社。自社便および提携便を含め、世界中へのネットワークで定期旅客便の運航と貨物輸送を展開。新型コロナの感染拡大に伴う旅客需要の落ち込みから業績は悪化した。ワクチン接種の進展や治療薬の開発などにより需要の回復が期待される。
3	ブッキング・ホールディングス アメリカ 旅行者の移動・消費の拡大	4.2	世界最大のオンライン旅行会社。ホテル予約からレストラン予約までオンライン旅行関連のサービスを幅広く手がける。2018年2月プライスライングループから社名変更。利便性・安全性の向上で既存の旅行代理店からオンラインへの移行が加速、業績への恩恵に期待。
4	A N Aホールディングス 日本 旅行者の移動・消費の拡大	4.0	日本の航空大手。新型コロナウイルスにより業績は悪化した。コスト削減効果に加えて今後はワクチン接種の進展等で国際的な人の移動が本格的に再開されれば業績の回復が期待される。
5	エクスペディア アメリカ 旅行者の移動・消費の拡大	3.7	オンライン旅行サービス会社。レジャー旅行および中小企業の出張を対象とする。多様な旅行商品の購入・予約サービスのほか、飛行機・ホテル・レンタカーなどの日程、価格、および空き状況確認などの情報をリアルタイムで提供。世界各地で事業を展開。
6	ヒルトン・ワールドワイド・ホールディングス アメリカ テーマパーク・ホテル	3.6	世界最大級のホテル運営会社。高価格帯のウォルドルフ・アストリアやコンラッド、中価格帯のヒルトン・ホテルズなどのグローバルブランドを保有。新型コロナ感染拡大により業績が悪化した。ワクチン接種の進展や治療薬の開発などにより需要の回復が期待される。
7	デュブリー スイス 旅行者の移動・消費の拡大	3.4	免税店大手。世界各地の空港を中心に店舗展開。新型コロナウイルスにより業績は悪化した。今後はワクチン接種の進展等で国際的な人の移動が本格的に再開されれば業績の回復が期待される。
8	ハイアット・ホテルズ アメリカ テーマパーク・ホテル	3.4	世界最大級のホテル運営会社。ハイアットやアンダーズのブランドで、米国のほか世界約60カ国にてホテルを展開している。新型コロナ感染拡大により業績が悪化した。ワクチン接種の進展や治療薬の開発などにより需要の回復が期待される。
9	ディアジオ イギリス 旅行者の移動・消費の拡大	3.4	英国のアルコール飲料メーカー。ウイスキーやウォッカ、テキーラ、ジン、ビールなどで多数の有カブランドを保有し、欧米をはじめ世界各地で販売している。
10	インターコンチネンタル・ホテルズ・グループ イギリス テーマパーク・ホテル	3.3	ホテル運営大手。インターコンチネンタルやホリデイ・イン、クラウン・プラザなど複数のグローバルブランドを保有。最大の収益源は米国であるが、欧州やアジア、中東、アフリカ地域などにおいても積極的な事業展開を図っている。

※ 組入銘柄の紹介を目的としており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、記載内容は作成時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



## ファンドマネージャーコメント

## ＜市場動向＞

4月の米国市場は下落しました。堅調な雇用統計に続いて、FOMC（米連邦公開市場委員会）議事録でFRB（米連邦準備制度理事会）の想定以上にタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な姿勢が明らかとなり、金利が上昇しました。物価統計も利上げペースの加速を支持する動向が続き、株式市場は利上げによる景気や企業収益への影響を嫌気して下落しました。米国外の要因としては、中国の主要都市においてコロナウイルスの感染拡大が続いたことがグローバル景気に対する不安材料となりました。また、ウクライナとロシアの停戦協議は進展せず、早期の円滑な停戦期待は後退しました。そのようななか、主要IT関連企業の決算発表はまちまちな内容となり、相場の下支え要因としては力不足でした。欧州市場も下落しました。ECB（欧州中央銀行）の利上げ前倒し観測、エネルギー価格の高止まり、ウクライナ情勢やフランス大統領選挙における極右のルペン候補の台頭などが、マイナス要因となりました。

国内株式市場も下落しました。月前半は、中国でロックダウン（都市封鎖）に伴い景気減速懸念が高まったほか、米国でFRB理事の発言やFOMC議事録により金融引き締め懸念が高まったこともあり、軟調な展開となりました。月末にかけては、企業決算に一喜一憂するなか、パウエルFRB議長が利上げ前倒しの支持を示唆しましたが、日銀が対照的に金融緩和方針を維持したことにより円安が一段と進行し、株式市場の下支えとなりました。

## ＜運用経過＞

当月の保有銘柄では、好調な決算と見通しを発表したデルタ航空などの株価が上昇しました。また、国内では、岸田総理が経済活動の再開に向けて水際対策の緩和に向けて前向きな発言をしたことが好感され、ホテル事業などを展開するリゾートトラストや共立メンテナンスなどの株価が上昇しました。一方で、失望的な決算を発表したネットフリックスの株価が大幅に下落したことで、同様に動画ストリーミング（インターネット上の動画データをダウンロードしながら同時に再生すること）サービスを提供するウォルト・ディズニーも業績への懸念から株価が下落しました。

当月の運用では、引き続き経済再開への期待が高まることから化粧品専門チェーン大手のアルタ・ビューティなどを買い増しました。保有銘柄の上位は、旅行や観光への需要回復を期待して航空、ホテル、予約サイトの銘柄となっています。

## ＜市場見通し＞

米国市場は、レンジの動きを予想します。FRBの利上げは初期段階であり、利上げによる消費や投資活動への影

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

## ファンドマネージャーコメント

響やインフレ抑制効果について注視していく局面に入りました。金利のピーク水準や時期が明確になるまでは、株式市場は方向感の出にくい展開が続く見通しです。また、ロシアへの経済制裁に加えて中国の感染拡大による経済活動の停滞など、グローバル景気への影響に対する懸念は払拭されていません。ただし、米国景気は雇用が回復途上にあり、今後の消費活動や企業収益へのサポート材料になることから、株式市場の下値も限られるとの判断です。欧州市場も、レンジの動きを予想します。ウクライナ情勢やエネルギー市況、内外の金融政策に対する不透明感により不安定な展開が見込まれます。

国内市場は、岸田政権による景気配慮型の政策運営が続くなか、世界景気と企業業績の持続的な拡大が支援材料となり、緩やかな上昇傾向が続くと予想します。世界的な金融政策や物価上昇の見通しに対する不安感が後退するにつれ、良好な企業業績やバリュエーション（投資価値評価）の割安さなどに注目が集まることで、保有比率の少ない海外投資家の買い越す動きを想定します。

### <今後の運用方針>

引き続き、財務基盤の強固な銘柄を中心とした選別投資を継続しつつも、中長期では、世界的にレジャーや旅行などへの消費は拡大するとの見方は不変であり、投資魅力が高まると見込まれる内外の関連株への投資を進めます。特に個人の旅行需要は、企業の出張需要のようにバーチャルなコミュニケーションによって代替されることはないため、新型コロナウイルス治療薬の開発やワクチンの接種が進み、各国・地域による移動規制が緩和された際は、力強い回復をみせると考えています。このため、個人の旅行関連銘柄には大きな投資機会があるとみています。

投資テーマ別では、「旅行者の移動・消費の拡大」への配分を多めとしつつ、「統合型リゾート」や「テーマパーク・ホテル」関連においても、感染収束後の回復や政府による支援が期待できる分野等への投資を進める方針です。

国別・地域配分では、ワクチン接種が早期に進展し、経済活動の再開が期待される欧米先進国の組入比率を高め維持する方針です。また、ワクチン接種率が上昇している日本への配分も高めの水準を維持します。今後はワクチンや治療薬が普及し、感染が収束するとともにインバウンド旅行者は回復に向かうとみています。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント



## YOURMIRAI ワールド・リゾート

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2022年04月28日

## ファンドの特色

1. 主として日本を含む世界の株式等の中から、統合型リゾートやテーマパーク・ホテルなどに関連する企業の銘柄に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
    - DR（預託証券）、上場不動産投資信託（リート）などに投資する場合があります。
  2. 各企業の事業展開や収益構造等を総合的に判断して投資候補銘柄を選別し、成長性、財務健全性および流動性等に配慮してポートフォリオを構築します。
    - 株式の組入比率は、原則として高位を保ちます。
  3. 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
  4. 年1回（原則として毎年8月1日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。
    - 分配金額は分配方針に基づき委託会社が決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

## 基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の**投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた**利益および損失は、すべて投資者に帰属**します。
- 投資信託は**預貯金と異なります**。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

## ■ 株式市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況、これらに対する外部的評価の変化等によって変動し、ファンドの基準価額が下落する要因となります。特に、企業が倒産や大幅な業績悪化に陥った場合、当該企業の株式の価値が大きく下落し、基準価額が大きく下落する要因となります。

## ■ 信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

## ■ 為替変動リスク

外貨建資産への投資は、円建資産に投資する場合の通常のリスクのほかに、為替変動による影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落（円高）する場合、円ベースでの評価額は下落することがあります。為替の変動（円高）は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

## ■ カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

## ■ 市場流動性リスク

ファンドの資金流入に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

## 投資リスク

## その他の留意点

## 〔分配金に関する留意事項〕

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、特定の業種・テーマに絞った銘柄選定を行いますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なることがあります。また、市場環境、金利および経済・法制度・金融面の諸情勢が、特定の業種・テーマに対して著しい影響を及ぼすことがあります。当該業種・テーマに属する銘柄は、これらの情勢等に対して同様の反応を示すことがあります。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受け付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。

## YOURMIRAI ワールド・リゾート

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2022年04月28日

## お申込みメモ

## 購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

## 購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

## 購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

## 換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

## 換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

## 換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

## 信託期間

無期限（2014年8月1日設定）

## 決算日

毎年8月1日（休業日の場合は翌営業日）

## 収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

## 課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

## お申込不可日

以下に当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- ニューヨークの取引所の休業日



## YOURMIRAI ワールド・リゾート

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2022年04月28日

## ファンドの費用

## 投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料  
購入価額に**3.30%（税抜き3.00%）を上限**として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額  
ありません。

## 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬）  
ファンドの純資産総額に**年1.705%（税抜き1.55%）**の率を乗じた額です。
- その他の費用・手数料  
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただけます。
  - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
  - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
  - 資産を外国で保管する場合の費用 等※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。  
※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 税金

## 分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

## 換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ： <a href="https://www.smd-am.co.jp">https://www.smd-am.co.jp</a> コールセンター： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三菱UFJ信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# YOURMIRAI ワールド・リゾート

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2022年04月28日

## 販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本一般社団法人 投資顧問業協会	金融先物取引業協会	一般社団法人 投資信託協会	備考
イチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○					
a uカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○		
S M B C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○		※1
株式会社 S B I 証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○	○		○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第53号	○	○	○	○		
G M Oクリック証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第77号	○	○		○		
スターツ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第99号	○					
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第140号	○	○		○		
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第152号	○		○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○			○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○		
株式会社清水銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第6号	○					
株式会社新生銀行（仲介）	登録金融機関 関東財務局長（登金）第10号	○			○		※2 ※3
ソニー銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第578号	○	○		○		
P a y P a y 銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第624号	○			○		

備考欄について

※1：「ダイレクトコース」でのお取扱いとなります。※2：ネット専用※3：委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社

## 当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に關し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。